

## 平成30年度 自己評価及び学校関係者評価書

平成31年3月1日  
札幌市立日新小学校

## 1 本年度の重点目標

「進んで学ぶ 心豊かな たくましい子」の育成

## 2 本年度の経営方針

【めざす学校像】子どもの「主体性」を大切に、どの子も「本気」で学ぶ学校  
【めざす子ども像】「主体性」をもって行動する子

## 3 自己評価結果に対する学校関係者評価

分野	評価項目	自己評価		学校関係者評価	
		達成状況	改善の方策	自己評価の適切さ	改善策の適切さ
「進んで学ぶ子」の育成	1. 主体的に学ぼうとする意欲を高める学習指導が展開されている。⇒①③	A	(平均評価89%) 各家庭へのヒントとして、自主学習のコピー掲示の取組やお便りへの掲載の取組を継続していきたい。	A	A
	2. 知識・技能の確実な定着を目的とした個に応じた指導の充実が図られている。⇒②	A	(平均評価96%) TTや少人数指導、にーごープロジェクト等を有効活用しながら、個に応じた指導を充実していきたい。	A	A
	3. 互いの考えを発表し合うことを大切にした学習指導の展開が図られている。⇒④⑤	A	(平均評価84%) 次年度の教育実践発表会を見据え、本校の研究をより充実させることで、主体的・対話的な姿に繋げたい。	A	A
学校関係者評価委員による意見	自主学習の充実には、子どもたち同士が見合ったり、保護者が他の子の取組を知ったりする機会をもつことは有効である。				
「心豊かな子」の育成	1. 集団の一員としての自覚をもち、協力して自主的な活動がなされている。⇒①④	A	(平均評価92%) 更なる「異学年交流の充実」をめざし、子どもたちの主体性・本気の姿がたくさん見られる活動にしていきたい。	A	A
	2. 思いやりの心を育てる活動の実践を大切にした教育活動が実践されている。⇒②③⑥⑧	A	(平均評価87%) 各家庭で必ず記名してもらう取組や拾った子が届けてあげる取組を継続していきたい。	A	A
	3. 地域を活用した学習活動の計画・実践が図られている。⇒⑤	A	(平均評価93%) 本校の進路探究学習の実践を継続し、地域の人・もの・ことに関わり、勤労観・職業観を学ぶ場を大切にしたい。	A	A
	4. 情報の適切な取り扱いの意識を育む指導の充実が図られている。⇒⑦	B	(平均評価73%) 日新の情報教育カリキュラムを作成し、出前講座(4～6年生対象・全保護者対象)を実施したい。	A	A
学校関係者評価委員による意見	道徳の学習が、日常生活の様々な場面で生かされてくるようなものになるよう指導していくことが大切である。				
「たくましい子」の育成	1. 児童が進んで体力づくりに取り組む教育活動の計画・実践が図られている。⇒①	A	(平均評価92%) 更なる「体育授業の充実」をめざし、子どもたちがたっぷり汗かく授業を構築していきたい。	A	A
	2. 健康な生活を自らつくる意識を高める教育活動が計画され、展開されている。⇒②	A	(平均評価88%) 「生活表」や「生活リズムチェックシート」を有効活用し、児童の生活リズムの改善を図っていきたい。	A	A
	3. 安全の大切さに対する意識を育む指導の充実が図られている。⇒③	A	(平均評価90%) 休み時間の「運動場所、運動時間、使用道具、教員の人員配置」について更に検討していきたい。	A	A
学校関係者評価委員による意見	子どもたちは、遊びの中で心身のたくましさを育てていく。様々な年齢の子と遊んで人との関わりを学んだり、自ら考えて遊びを実現する力(主体性)を養ったりする機会を与えていくことも大切である。				

(様式2)